

浦安市多文化共生推進プラン事業実施状況（令和4年度）

施策方針 1 コミュニケーション支援

No.	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
1	施策1 情報提供の充実	多言語及びやさしい日本語による公共サイン、刊行物、掲示物、啓発パネルなどでの情報発信	多言語及びやさしい日本語による公共サイン、刊行物、掲示物、啓発パネルなどでの情報発信	公共サイン、刊行物、掲示物、啓発パネルなどについては、担当部署において、必要に応じて多言語及びやさしい日本語による情報発信をする。	各部署において、公共サイン、刊行物、掲示物、啓発パネルなどについて、必要に応じて多言語及びやさしい日本語による情報発信をした。	継続	関係部署
2	施策1 情報提供の充実	ICT<Information and Communication Technology (情報通信技術)>を活用した環境の整備	ビデオ通訳	オンラインを活用したビデオ通訳サービス(通訳オペレーターがタブレットの画面を通して、リアルタイムに通訳可能)で、日本語が話せない外国人が来庁した際に、安心して各種手続きが行えるように窓口にタブレットを設置している。	【利用回数】 15回	継続	市民課
3	施策1 情報提供の充実	ICT<Information and Communication Technology (情報通信技術)>を活用した環境の整備	AI通訳機	外国人相談窓口において、相談員が対応していない言語で相談があった際にAI通訳機を活用し、多言語対応をしている。	【対応言語数】 74言語	継続	地域振興課
4	施策1 情報提供の充実	市公式ホームページに多言語での案内を作成	市公式ホームページ(Foreign languages)	市公式ホームページ内の「Foreign languages」において、外国人向けに機械翻訳及びネイティブスピーカーによる翻訳ページを作成し、多言語で情報提供をしている。	【機械翻訳】 ①対応言語 英語、中国語(簡体字・繁体字)、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、ドイツ語、フランス語、タガログ語 ②掲載内容 日本語のページ全てを機械翻訳にて多言語化 【ネイティブスピーカーによる翻訳】 ①対応言語 やさしい日本語、英語、中国語 ②掲載内容 市役所での手続き、子どものこと、税金のことなど、生活に必要な基本情報	継続	広聴広報課 地域振興課

No.	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
5	施策1 情報提供の充実	多言語資料の充実	地域支援サービス	外国語書籍および新聞、雑誌の収集・提供を行う。	【受入数】 新聞7紙(英語5、中国語1、ハングル1) 雑誌7誌(英語6、中国語1) 書籍140冊(英語85、中国語39、ハングル12、その他4) ※書籍は寄贈分を含む	継続	中央図書館
6	施策1 情報提供の充実	公共サイン整備事業	公共サイン整備事業	外国人を含めた誰もがわかりやすい公共サインを整備するための指針となる「浦安市公共サインガイドライン」を推進していく。	【対応言語】 デジタルサイネージ: 英語、韓国語、中国語(簡体字) 誘導サイン: 英語 (一部 韓国語及び中国語)	継続	都市計画課
7	施策2 やさしい日本語の活用と普及	やさしい日本語の活用と普及	「うらやす市からのお知らせ」発行	市が発行する「CityNewsうらやす」(英語版)をやさしい日本語に変換した「うらやす市のお知らせ」を発行し、公共施設、学校等に配布、浦安市国際交流協会ホームページに掲載している。	毎月1回発行 発行部数 月520部	継続	浦安市国際交流協会 地域振興課
8	施策2 やさしい日本語の活用と普及	やさしい日本語の活用と普及	やさしい日本語ボランティアの養成	やさしい日本語普及活動に参加できるボランティアを募集し、やさしい日本語の作成方法などを学ぶ講習会を開催する。	開催回数: 全6回 参加人数: 10名	継続	浦安市国際交流協会
9	施策3 多言語相談・支援体制の推進及び周知	外国人相談窓口などによる情報提供	外国人相談窓口	地域振興課内に設置している「外国人相談窓口」において、外国人市民に対し、外国人相談アドバイザーが生活情報の提供や、生活に関する相談に対応している。	【対応言語】 月・金) 英語、中国語 火) 英語、フランス語、ポーランド語、ロシア語 水・木) 英語 【窓口体制】 各日1人配置、午前10時～午後4時(正午～午後1時を除く) 【相談件数】 823件	継続	地域振興課

No.	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
10	施策3 多言語相談・支援体制の 推進及び周知	外国人相談窓口などによる情 報提供	外国人相談窓口	国際センター内に設置している「外国人相談窓 口」において、外国人市民に対し、生活情報の提 供や、生活に関する相談に対応している。	【対応言語】 英語、日本語 【窓口体制】 平日 午前9時から午後9時まで 土日 午前9時から午後5時まで 【相談件数】 69件	継続	国際センター
11	施策3 多言語相談・支援体制の 推進及び周知	翻訳・通訳による支援	翻訳・通訳支援	行政や団体の依頼により、翻訳や、通訳ボラン ティアの派遣を行う。	【翻訳】 英語:1回(団体) 【通訳(派遣)】 英語:1回(団体) 中国語:3回(学校)	継続	浦安市国際交流 協会
12	施策3 多言語相談・支援体制の 推進及び周知	通訳ボランティアの養成	外国語講座	市民への語学勉強の機会の提供、通訳ボラン ティアの人材育成のため、外国語講座を開催す る。	外国語教室(9言語23講座) 授業回数:各講座年間30回 受講者数:前期327名 後期285名	継続	浦安市国際交流 協会
13	施策4 日本語学習の支援	日本語学習支援教室	日本語学習支援教室	日本語学習ボランティアが、浦安市在住・在勤・ 在学の日本語を母語としない外国人に対し、マン ツーマンにて日本語の学習を支援する。	毎週1回90分 国際センター、各公民館6会場 学習者:65名 日本語ボランティア:62名(4名兼務)	拡大	浦安市国際交流 協会 国際センター 地域振興課
14	施策4 日本語学習の支援	日本語学習支援教室	日本語ボランティア養成講座	日本語学習支援教室において学習支援を行う日 本語ボランティアを養成及び、フォローアップ研修 を実施する。	【日本語ボランティア養成講座】 日時:8月27日、9月4・11・18・25日 10時～ 12時 参加人数:106名 【日本語ボランティアフォローアップ研修】 日時:1月15・22・29日 10時～12時 参加人数:26名	拡大	国際センター

施策方針2 生活支援

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
15	施策1 教育に関する支援	就学状況の把握	小中学校就学状況の把握	外国人児童生徒についても就学状況を把握し、不就学の可能性がある場合には家庭訪問を行うなど、就学先の確認及び就学を促進する。	浦安市に住民登録がある外国人児童生徒について、実施した。 【令和4年度浦安市立小・中学校 外国籍児童・生徒数(令和4年5月1日現在)】 小学校:117人 中学校:35人	継続	学務課
16	施策1 教育に関する支援	入学に関する情報の提供	小中学校入学意思の確認	日本の小中学校への入学意思を確認し、入学希望がある外国人児童生徒には、就学时健康診断(入学説明会)など、入学に関する情報提供をしている。	浦安市に住民登録があり、新1年生となる外国人児童生徒について、実施した。 【令和5年度新入学 外国籍児童・生徒数】 新小学1年:38人 新中学1年:21人	継続	学務課
17	施策1 教育に関する支援	日本語指導員の派遣	日本語指導員派遣	諸外国から編入学し、日本語教育が必要な児童生徒に対して、日本語指導員を派遣することで、日本語の習得をはじめ、学校生活への適応や、心理的な不安の解消を図ることを目的としている。	日本語指導が必要な児童生徒43名に対し、12名の日本語指導員を配置した。学校からの要望に全て対応することができた。様々な国籍の児童がいるが、日本の学校生活に適応するための日本語指導を行うことができた。	継続	指導課
18	施策1 教育に関する支援	スクールライフカウンセラーの配置	スクールライフカウンセラー配置事業	市立小中学校に週4日、スクールライフカウンセラーを配置し、児童生徒の精神的な悩みの発見や相談に対応したり、保護者に対し、必要に応じて助言・援助を行う。	【相談実人数】 児童生徒852人(児童637人・生徒215人) 保護者344人(そのうち児童生徒は相談していないが保護者のみ相談している人数は192人) ※うち外国人児童生徒数は把握していない。	拡大	指導課

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
19	施策1 教育に関する支援	明海大学との連携	明海大学との連携	浦安市教育委員会と明海大学との間で、広く市民、児童及び生徒のための教育活動の振興に寄与することを目的に、連携協定を締結している。 【連携協力事項】※抜粋 ・小・中学校における教科としての英語、外国語活動の充実及び支援に関する事 ・日本語指導を必要とする児童・生徒・保護者等への指導及び支援に関する事	文部科学省の「令和4年度教員養成専門機関等との連携による専門人材育成・確保事業」として実施した小学校教員を対象とした全12回の研修に参加した。参加した小学校教員の延べ人数は、170人。	継続	指導課
20	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	多言語対応可能な病院・薬局に関する情報提供	市内医療機関多言語対応実態調査	市内医療機関で多言語対応可能な医療機関を調査し、市公式ページで情報提供している。	令和4年12月、医師会、歯科医師会、薬剤師会の加入者に対し調査を行い、多言語対応している医療機関等を情報提供した。併せて、外国人受診者の対応状況について、アンケートを行った。 【多言語対応している医療機関等】 医師会 8件 歯科医師会 5件 薬剤師会 4件	継続	地域振興課
21	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	子ども・子育て及び福祉サービスの利用促進	障がい者への各種福祉サービス	外国人来庁者において、通訳が必要な場合は、外国人相談窓口と連携して支援を行う。	外国人市民が窓口に来た際は、外国人相談窓口と連携をとり対応をした。	継続	障がい福祉課
22	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	子ども・子育て及び福祉サービスの利用促進	高齢者への各種福祉サービス	外国人来庁者において、通訳が必要な場合は、外国人相談窓口と連携して支援を行う。	外国人市民が必要とする高齢者への福祉サービスについて、多言語及びやさしい日本語での情報提供や、外国人相談窓口と連携し支援を行った。	継続	高齢者福祉課
23	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	子ども・子育て及び福祉サービスの利用促進	子育て世帯やひとり親家庭に対する手当や助成に関する外国語版リーフレットの作成	児童手当等の制度内容や申請手続きに必要な書類を説明する際に、外国語ややさしい日本語で記載されているリーフレットを使用している。	多言語での情報提供や、外国人相談窓口と連携し支援を行った。 【対応言語】 英語、中国語、日本語	継続	こども課

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
24	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	子ども・子育て及び福祉サービスの利用促進	保育園・幼稚園・認定こども園等での受け入れ	保育園、幼稚園、認定こども園等において、日本語による意思疎通を図りにくい幼児を受け入れた場合には、一人一人の実態を把握し、指導内容の工夫を行うとともに、全教職員で共通理解を深め、園児や保護者とかがかわる体制を整える。	指導内容の工夫を行うとともに、全教職員で共通理解を深め、園児や保護者とかがかわる体制を整えることができた。	継続	保育幼稚園課
25	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	医療機関などにおける多言語対応	無料医療電話通訳(MDA国際医療情報センター)及び外国人向け多言語説明資料の周知	医師会、歯科医師会、薬剤師会の加入者に対し、問診票をはじめとする多言語化された様式や、無料医療電話通訳機関を周知する。	令和4年12月、医師会、歯科医師会、薬剤師会の加入者に対し、無料医療電話通訳(AMDA国際医療情報センター)及び厚生労働省の外国人向け多言語説明資料の案内を郵送した。 【郵送数】 医師会 94件 歯科医師会 58件 薬剤師会 43件	継続	地域振興課
26	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断等における多言語対応	1歳6か月児健康診査 3歳児健康診査	健康診査では、計測、問診、内科健診、歯科健診等を実施(必要に応じて、栄養相談、心理相談を実施)。 外国人には、英語版と日本語版の両方の健診案内、問診表を送付している。	【送付数等】 1歳6か月健診:送付枚数20人、来所16人 3歳児健康診査:発送数31人、受診者19人	継続	母子保健課
27	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断等における多言語対応	浦安市特定健康診査	特定健診は、メタボリックシンドロームに起因する生活習慣病の早期発見と予防を目的とした健診で、外国人にも通知の意味が分かるよう封書を多言語で記載している。	日本人、外国人に関係なくすべての対象者の封書に多言語を記載した。 期間:令和4年4月1日～令和5年1月31日 対象:浦安市国民健康保険令和4年4月1日時点で加入している40歳～74歳の方 実績:6,961名受診	継続	国保年金課
28	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断における多言語対応	胃がん・乳がん検診	集団検診受診者に、必要に応じて胃がん・乳がん検診の受診に関する案内を渡している。	各健診時に必要に応じて配布した。 【対応言語】 英語、中国語、韓国語	継続	健康増進課

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
29	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断等における多言語対応	後期高齢者健康診査等	外国人の方にも送付物の意味が分かるよう、後期高齢者健康診査等受診券やがん検診受診券の送付用封筒に多言語で記載している。	日本人、外国人関係なくすべての対象者の封書に多言語を記載。 【対応言語】 英語、中国語	継続	健康増進課
30	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断等における多言語対応	就学時健康診断	就学時健康診断の案内等を送付する際に、外国人には、日本語版と英語版もしくは中国語版の案内や健康診断票を送付している。	【送付数】 32通 【対応言語】 英語、中国語	継続	保健体育安全課
31	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	健康診断における多言語対応	子どもの予防接種	子どもの予防接種に関する説明等、多言語で表記したガイドブックを窓口で配布している。 ※公益財団法人予防接種リサーチセンターが作成したものを活用。	【対応言語】 英語、中国語、韓国語、タガログ語	継続	母子保健課
32	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	医療現場でのやさしい日本語の推進	多文化共生連続講座「医療通訳ボランティアのためのやさしい日本語」開講	医療現場においてもやさしいの活用が求められることから、やさしい日本語の必要性について講座を行う。	多文化共生連続講座 テーマ:やさしい日本語と医療 ・10月30日(日)14時～16時 参加者25人 ・12月11日(日)14時～16時 参加者:26人	継続	国際センター
33	施策2 医療・保健・福祉・子育てに関する支援	医療現場でのやさしい日本語の推進	医療現場でのやさしい日本語の推進	医師会、歯科医師会、薬剤師会の加入者に対し、医療現場における「やさしい日本語」のリーフレットを配布。	令和4年12月、医師会、歯科医師会、薬剤師会の加入者に対し、医療現場における「やさしい日本語」のリーフレットを配布した。 医師会 94件 歯科医師会 58件 薬剤師会 43件	継続	地域振興課
34	施策3 防災・災害時の対策	災害時外国人サポーター派遣体制などの確立	災害ボランティアの登録	浦安市社会福祉協議会と協議し、浦安市ボランティアセンターにおける「災害ボランティア」に登録する体制を確立し、登録募集を開始した。	【災害ボランティア登録人数】 15人	継続	社会福祉課 (社会福祉協議会)

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
35	施策3 防災・災害時の対策	災害時外国人サポーター派遣体制などの確立	多言語表示シート等を備蓄倉庫へ設置	避難所での掲示物を多言語でも表示できるよう「外国人のための多言語表示シート」及び、避難者受付の際に、外国人の避難者に記入してもらう「避難者カード(多言語版)」を作成し、各備蓄倉庫に設置する。	令和5年度設置に向けて、表示シート等を作成。	継続	地域振興課
36	施策3 防災・災害時の対策	災害時の多言語及びやさしい日本語での情報発信体制の確立	災害時多言語支援センターの設置	災害時における外国人支援についての講義や「災害時多言語支援センター」の開設・運営などの訓練を通じて、災害時に外国人住民を支援するためのボランティアを養成するとともに、今後の関係者とのネットワークづくりを進め、災害時への備えの充実を図る。	千葉県災害時多言語支援センター運営訓練の参加し、運営手順や千葉県との連絡体制を演習を通じて確認し、課題を把握した。 日時:11月7日10時30分～16時		地域振興課
37	施策3 防災・災害時の対策	災害時外国人サポーター養成講座	災害時外国人サポーター養成講座	災害時の外国人住民を支援するために必要な知識や心構えを学ぶと共に、訓練を通じて、災害時に外国人住民を支援するためのボランティアを養成し、災害時への備えの充実を図る。	日時:2月5日10時～16時 参加人数:16名	継続	地域振興課
38	施策3 防災・災害時の対策	緊急時の電話同時通訳サービス	緊急時の電話同時通訳サービス	千葉北西部消防指令センター共同運用開始時から共同指令センターで第三者を介しての電話同時通訳サービスを導入しており、外国人からの119番通報に迅速かつ的確に対応。令和3年2月1日より新たに構成10市にて『ちば北西部消防指令センター』として運用を開始、同時に災害現場に於いても対応可能とし、併せて対応言語を5ヶ国追加し10ヶ国語としたもの。	【119番通報受付】 ちば北西部消防指令センター 【対応言語】 英語、中国語、韓国語、スペイン語、ポルトガル語、朝鮮語、タイ語、ベトナム語、ネパール語、タガログ語の5国語10ヶ国語。 【体制】 24時間対応	継続	消防本部警防課
39	施策3 防災・災害時の対策	多言語翻訳ツールによる傷病者対応	外国語翻訳ツールによる傷病者対応	外国語翻訳ツールを導入し、外国人傷病者の主訴の聴取や観察手技の説明と同意を得る事等に対応している。	【救急隊】 各救急車に1台配置(予備車除く) 対応言語は31言語 【体制】 24時間対応	継続	消防本部警防課

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度実施状況	方向性目	所管
40	施策4 その他の支援	生活のルール・住宅の確保に関する情報の提供	住宅セーフティネットの構築	住宅確保要配慮者が、生活の場に困ることなく安心して暮らし続けられるように、相談体制の充実を図るとともに、居住支援団体や不動産関係団体等との連携を図り、様々な居住支援ニーズに対応できる仕組みを構築し、住宅セーフティネットの充実を図る。	住宅セーフティネット庁内検討委員会を開催し、本市における住宅セーフティネットのあり方及び方向性について、協議及び検討を行い、外国人市民を住宅確保要配慮者とする「浦安市住宅セーフティネット方針」を策定した。	継続	住宅課
41	施策4 その他の支援	ハローワークや商工会議所などとの連携	ハローワーク等との連携による就業支援	外国人にも就業機会を提供するため、ハローワーク等と連携している。	外国人からの就労に関する問い合わせについて、ハローワーク市川を案内した。	継続	商工観光課
42	施策4 その他の支援	ハローワークや商工会議所などとの連携	自立相談支援事業・生活保護受給者等就労自立促進事業	ハローワークと連携し、就労に向けた支援を行っている。	<p>【自立相談支援事業(自立相談支援機関)】 月曜日から金曜日、午前9時から午後5時 支援件数:延1,574件</p> <p>【生活保護受給者等就労自立促進事業(生活困窮者分)】 支援実施件数:延1,033件</p> <p>※相談実績には、国籍による分類をしておらず、外国人数は把握していない。</p>	継続	社会福祉課
43	施策4 その他の支援	ハローワークや商工会議所などとの連携	商工会議所等との連携による相談や起業支援の体制づくり	商工会議所等と連携し、外国人に対しての経営相談、起業支援を行っている。	起業や経営に関する問い合わせについて、商工会議所と連携し、情報を提供した。	継続	商工観光課
44	施策4 その他の支援	感染症に関する情報の提供	新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業	新型コロナウイルスワクチン接種に係る予約方法等の情報をやさしい日本語・英語・中国語・韓国語で記載した案内文を送付する。	成人(12歳以上向け)4回目接種、および令和4年秋開始接種にて実施。	継続	健康増進課 (感染症対策室)

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
45	施策4 その他の支援	感染症に関する情報の提供	新型コロナウイルス感染症外国人向けホームページの作成及び通知の作成	市公式ホームページ内の「Foreign languages」において、ネイティブスピーカーにより翻訳した新型コロナウイルス感染症に関するページを作成している。また、ワクチン接種の案内について、外国籍の方には多言語で通知している。	<p>【対応言語】 やさしい日本語、英語、中国語</p> <p>【主なホームページ掲載内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種について ・ワクチン接種証明書 ・各種給付金 <p>【通知内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ワクチン接種の案内 	廃止	地域振興課

施策方針3 多様性を認め合い、誰もが活躍できる地域づくり

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
46	施策1 多文化共生・国際理解の 意識啓発	多文化共生職員研修	多文化共生職員研修会	多文化共生によるまちづくりを推進するため、職員の多文化共生への意識を高めるための研修を実施する。	テーマ:「多文化共生による地域づくりの重要性」 日時:2月8日 参加人数:係長級60名	継続	地域振興課
47	施策1 多文化共生・国際理解の 意識啓発	多文化共生職員研修	外国人相談アドバイザー等の研修参加	市役所や国際センターの相談窓口対応者が外部の研修会等に参加し、専門的な知識を習得する。	外国人アドバイザーが、東京入国在留管理局主催「外国人相談窓口相談員研修会」に参加した。	継続	地域振興課
48	施策1 多文化共生・国際理解の 意識啓発	多文化共生啓発講座	多文化共生連続講座	日本人が外国人と共生していくために、市民や企業を対象として多文化共生啓発講座等を開催する。	第1回「浦安市の多文化共生の現状と多文化共生推進プランについて」 日時:10月2日 14時～16時 参加人数:23名 第2回「医療通訳ボランティアの活動」 日時:10月30日 14時～16時 参加人数:25名 第3回「医療通訳ボランティアのためのやさしい日本語」 日時:12月11日 14時～16時 参加人数:26名	継続	国際センター

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度実施状況	方向性目	所管
49	施策1 多文化共生・国際理解の 意識啓発	多文化共生啓発講座	多文化共生啓発講座 (国際センター外事業)	日本人が外国人と共生していくために、学校や 団体からの依頼により、多文化共生に関する啓 発講座等を開催する。	①浦安中学校社会人講座「国際理解」 日時:6月7・21日、7月5日 14時20分～15時 30分 参加人数:78名 ②東京学館浦安高等学校特別授業「JICA海 外協力隊経験者による国際理解講座」 日時:1月24日 13時～15時 参加人数:60名 ③日の出南地区児童育成クラブ「ワールド ビュー:中米の国々の紹介」 日時:3月8日 14時～15時20分 参加人数:65名	継続	国際センター
50	施策1 多文化共生・国際理解の 意識啓発	不当な差別的言動の解消と 防止のための啓発	女性のための相談	女性のための相談において、相談者が外国人で あった場合でも、外国人相談窓口(地域振興課) と協力しながら対応する。	【相談件数】 308件 ※うち、外国人2名、日本語がわからない方0 名	継続	多様性社会推進 課
51	施策1 多文化共生・国際理解の 意識啓発	学校における国際理解教育 の推進	国際理解教育	各教科等の中で、体験的な学習や課題解決学 習を通して、多様な文化を理解し、他者を尊重し 合える心と態度を育成します。	市内中学校1校において、11月17日、中学 校3年生を対象に、総合的な学習の時間で 多文化共生開発講座を行った。	継続	指導課
52	施策1 多文化共生・国際理解の 意識啓発	国際理解・意識啓発イベント の開催	国際交流協会の部会活 動	国際交流協会の部会活動の中で、日本人市民 に対し、国際理解や意識啓発を促進するイベ ント等を開催する。	【文化交流部会】 リモートミニセミナー 3回 【翻訳・通訳部会】 イングリッシュカフェ 2回	継続	浦安市国際交流 協会
53	施策1 多文化共生・国際理解の 意識啓発	多文化共生イベントの開催	国際交流協会の部会活 動	国際交流協会の部会活動の中で、日本人市民 と外国人市民が交流するイベント等を開催する。	【文化交流部会】 振袖着付け体験交流会 1回 【総務部会】 ウクライナの方との交流会～クリスマスとお正 月～ 1回	継続	国際センター 浦安市国際交流 協会

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度実施状況	方向性目	所管
54	施策2 多文化共生・国際理解の 意識啓発	スポーツ交流事業	東京ベイ浦安シティマラソン	<p><派遣>東京ベイ浦安シティマラソンハーフの部において、優秀な成績を収めた市民の中から、一般男女2名・壮年男女2名の4名のランナーをオーランド市マラソン大会に派遣し、スポーツを通じた親睦・交流を図る。</p> <p><招待>東京ベイ浦安シティマラソンにおいて、オーランド市民ランナーの出走枠の確保を行い、スポーツを通じた親睦・交流を図る。</p>	<p>両市市民ランナーの相互派遣については、新型コロナウイルス感染症の影響などにより中止となった。</p> <p>代替として、各市ランナークラブ間でオンライン交流が実施され、そこに対し東京ベイ浦安シティマラソンのグッズの提供を行った。</p>	見直し継続	市民スポーツ課
55	施策2 多文化共生を進める機会づくり	外国語指導助手派遣	外国語指導助手派遣	小中学校の外国語教育及び国際理解教育の充実・推進を図ることを目的とし、市立小中学校にALT(外国語指導助手)を派遣委託する。	令和4年度は、小学校外国語活動及び外国語科、中学校外国語科担当教員の指導助手として小学校に17名、中学校に9名を最長175日間派遣した。ALTの派遣は、児童生徒の英語によるコミュニケーション能力を高めるとともに、他国の文化や多様性を尊重する態度の育成や国際感覚を磨くための一助となった。	継続	指導課
56	施策2 多文化共生を進める機会づくり	浦安市国際センターの運営	浦安市国際センターの運営	市民の多文化共生推進に関する情報提供並びに市民の相互交流を図るため、平成18年4月に設置した国際センターの管理運営を行う。	<p>国際交流団体への研修室貸し出しや、多文化共生講座や文化交流イベントを主催し、国際交流・協力活動の拠点としての役割を果たすことができた。また、外国人相談や生活情報の提供など、在住外国人への支援の充実をはかることができた。</p> <p>【利用状況】 総利用者数:18,545人 研修室利用者数:13,516人 相談件数:69件</p>	継続	国際センター

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
57	施策2 多文化共生を進める機会づくり	浦安市国際交流協会補助金	浦安市国際交流協会補助金	市民による国際化を推進するため、浦安市国際交流協会へ補助金を交付する。	<p>【補助金額】 368万円</p> <p>【主な事業】 ・語学講座(日本語学習支援教室室、外国語学習講座) ・イングリッシュカフェ ・外国人のための浦安市のお知らせをやさしい日本語版で発行</p>	継続	地域振興課
58	施策2 多文化共生を進める機会づくり	浦安市国際センターの運営	国際センター研修室等の活用	国際交流団体への研修室貸し出しや、多文化共生講座や文化交流イベントを主催し、国際交流・協力活動の拠点とする。また、外国人相談や生活情報の提供など、在住外国人への支援の充実を図る。	<p>【研修室利用状況】 ・利用件数 1,364件 ・利用人数 13,516人 ・利用率 80.1%</p>	継続	国際センター
59	施策2 多文化共生を進める機会づくり	多文化共生イベントの開催	多文化共生イベントの開催	地域でできる多文化共生をテーマにしたイベントを開催する。国際センターは事務局として全体調整及び実務作業に当たる。	<p>イベント名:国際センターフェスティバル 日時:3月26日 10時30分～16時 内容: 【第1部】 絵本の読み聞かせで世界一周! 参加者:64人</p> <p>【第2部】 映画上映会「サンゴーヨン★サッカー」 参加者:6人</p>	継続	国際センター
60	施策3 外国人市民の地域社会への参加促進	市の取組への参加促進	City News うらやすの発行	市からのお知らせを中心に、広報うらやすの英語版として、外国人向けの情報を掲載し、毎月1日に発行。	毎月1日、年12回発行した。	継続	広聴広報課
61	施策3 外国人市民の地域社会への参加促進	市の取組への参加促進	「うらやす市からのお知らせ」発行	「CityNewsうらやす」のやさしい日本語版「うらやす市のお知らせ」を発行し、公共施設、学校等に配付、浦安市国際交流協会ホームページに掲載している。	毎月1回発行 発行部数 月520部	継続	浦安市国際交流協会

No	施策	取組	事業名	事業内容	令和4年度業実施状況	方向性目	所管
62	施策3 外国人市民の地域社会への参加促進	自治会活動への理解促進	外国人市民の自治会参加促進モデル事業	任意の自治会をモデル自治会とし、自治会会員に対してやさしい日本語の講習会等を実施することにより、自治会が、外国人市民に対して、やさしい日本語や多言語にて自治会活動を周知し、入会促進をするとともに、外国人市民の入会后もわかりやすいチラシなどを作成できるようにする。	モデル自治会:浦安高洲県営住宅自治会 【第1回】 日時:9月11日 14時～15時30分 内容:浦安市多文化共生推進プランの説明、やさしい日本語の講習会 参加人数:14名 【第2回】 日時:10月2日 14時～15時30分 内容:自治会会員による外国人住民へのやさしい日本語を活用した入会案内やイベント等周知チラシの作成 参加人数:14名	継続	地域振興課 浦安市国際交流協会